



(公財) 兵庫県国際交流協会主催

うちの教室こんなことやってます！  
**兵庫県地域日本語教室  
実践持ち寄り会**



2025年 **12月23日** 火曜日

13:30～16:00

国際健康開発センター 2 階  
(神戸市中央区脇浜海岸通り1-5-1)

多って話しましょう！



ー スケジュール ー

- |             |                   |
|-------------|-------------------|
| 13:30       | 開会                |
| 13:40～14:05 | A グループ発表1回目 (25分) |
| 14:10～14:35 | B グループ発表1回目 (25分) |
| 14:35～14:55 | 休憩・交流 (20分)       |
| 14:55～15:20 | A グループ発表2回目 (25分) |
| 15:25～15:50 | B グループ発表2回目 (25分) |
| 16:00       | 閉会                |

— 発表団体リスト —

グループ	No.	教室名	発表タイトル
A	1	日本語教室うりぼう (篠山国際理解センター／丹波篠山市)	大人の日本語教室・ こどもの日本語教室
	2	太子日本語教室 (太子町役場／太子町)	地域から求められる和と学びの 日本語教室運営を目指す 取り組みを！
	3	尼崎日本語教室 (にほんごのまど／尼崎市)	まどに ひろがる にほんごの わ ～尼崎市で最も新しい日本語教室 「にほんごのまど」の1年～
	4	にほんごきょうしつ CoCoCara (CoCoCara／西宮市)	外国からやってきたみなさん 外国にルーツをもつみなさん いっしょに勉強しよう！
B	5	ユネスコ日本語教室 (伊丹ユネスコ協会／伊丹市)	楽しく学び、 笑顔が生まれる心の居場所 ～伊丹ユネスコ協会日本語教室～
	6	らぼ (つどう場こうべ／神戸市中央区)	社会参加のための 地域日本語教育の実践 — 外国人住民と日本人のための 「クッション材型居場所」の開催 —
	7	外国人のための日本語講座＆ プライベートレッスン (加古川市国際交流協会／加古川市)	居場所づくりと市民との交流
	8	ひまわりブリッジ (さんサンにほんご／たつの市)	ひまわりブリッジ ～1年目の挑戦～

— 会場案内 —

201会議室 … ポスター発表会場

ポスター発表 / 発表者へのコメントコーナー / 来場者荷物置き場

紙コップの  
持ち込み禁止

吹き抜けロビー … 交流スペース

質問コーナー / 教材閲覧コーナー / お持ち帰りコーナー

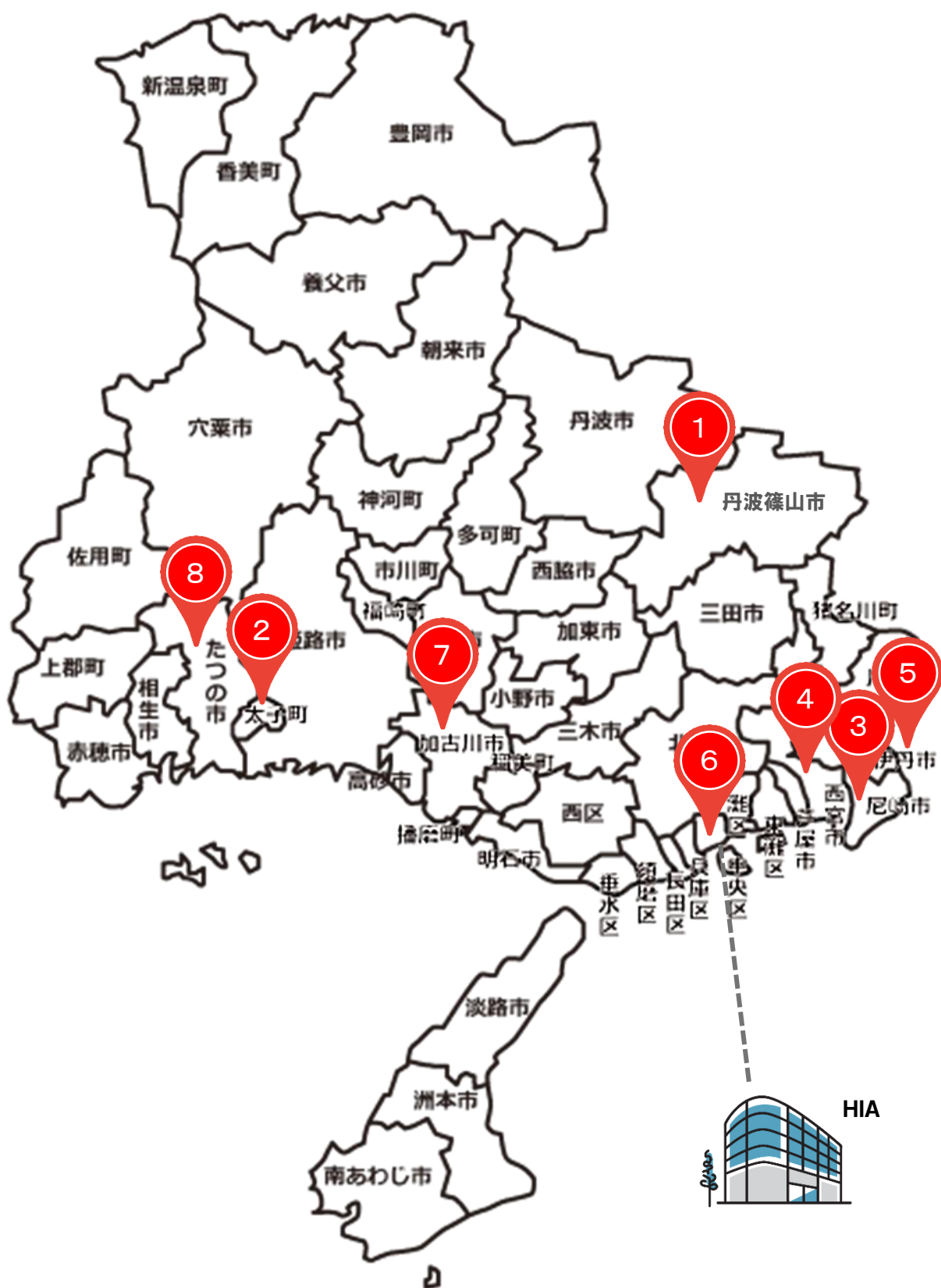
ギャラリーと  
図書館では  
お静かに

その他

- ☞ お手洗いは2か所です JICA 側(広い)・美術館側(狭い)
- ☞ ギャラリー北 写真展「にっぽんー大使たちの視点ー」 ※観覧無料
- ☞ 国際交流プラザ(図書館) ※日本語教材や外国語絵本多数

飲食や  
おしゃべりは  
こちらで！

— 発表団体の活動地域 —



1	<b>大人の日本語教室・こどもの日本語教室</b> うりぼう・うりぼうくらぶ／(特非)篠山国際理解センター
活動の場所	丹波篠山市
特徴やポリシー	地域の日本人住民と外国人住民のつながる場所 第3の居場所づくり
<p style="text-align: center;">－ 実践報告 －</p> <p>今回発表する活動は大人の日本語教室とこどもの日本語教室についてです。</p> <p>大人の日本語教室について、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■1人のボランティアさんが1人2人の学習者の学習支援を毎週1回行っている。</li> <li>■4月から7月、9月から12月、1月から3月の3回に分けている。</li> <li>■日本語学習だけではなく、地域のいろんな活動団体に協力していただいて定期的にお茶会や文化体験など楽しむ時間を取り入れている。</li> </ul> <p>こどもの日本語教室について、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■1人のボランティアさんが1人2人の児童生徒の学習支援を毎週1回行っている。</li> <li>■宿題、本読み、日本語の勉強など児童生徒に合わせて支援してもらっている。</li> <li>■年間70回をベースに運営。基本、水・木の放課後に各々週1回通う。</li> <li>■コーディネーターが中心となり、時には、防災訓練や高校生との交流など学習支援にとどまらず、地域交流や様々な体験活動も取り入れている。</li> </ul> <p>この活動をしていて良かったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■大人の教室の場合、外国人住民のことを地元の方に知ってもらえる事や外国人住民が気軽に相談できるきっかけの場所になっている事など。地元の情報を共有できる事。</li> <li>■こどもの教室の場合、外国にルーツのある子どもたちに対して、家庭ではまかないきれない日本生活の事や日本の学校生活で使用する独特の日本語などを継続的に支援できる貴重な場所になっている事。</li> </ul> <p>この活動をしていて難しいこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■学習希望者がいてもボランティアさんの確保が難しい</li> <li>■地域柄、教室に来れる人が限定されてしまうこと(車の移動の有無)</li> <li>■こどもの日本語教室に限っては、保護者の送迎が必須であること</li> </ul> <p>他団体に質問してみたいこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆ボランティアさんのスキルアップやフォローをどのようにされているか。</li> <li>☆ボランティアさんの確保はどのようにされているか。</li> <li>☆他の活動団体の協力やコラボした活動など、どんなことをされていますか。</li> </ul>	

# 2

## 地域から求められる和と学びの 日本語教室運営を目指す取り組みを！ 太子日本語教室／太子町

活動の場所

太子町 太子町役場地域交流館(はらっぱ)2 階会議室

特徴やポリシー

学習者(異国人)間のふれあいと憩いの居場所の提供と外国人のネットワークづくりの場として提供。また、コミュニケーション能力を身につけて地域や企業(職場)でのトラブルも無く日々、共に日本での生活が快適に過ごせるよう、やさしい日本語を使ってきめ細やかな学習支援を行っています。

### 【 活動日と活動形式 】

- ・太子日本語教室では、月5回、(土曜日 2回、13 時 30 分～15 時 30 分・日曜日 3回、10 時 00 分～12 時 00 分)の各教室2時間コースで支援活動しています。
- ・マンツーマン形式による支援、学習者が多数の時は、2～3名のグループ形式で支援しています。また、日本語能力検定試験を目指している対象者を個別支援しています。当教室の日本語能力検定試験の合格者は、学習者本人の努力により、N1 1名、N2 17名、N3 33名、N4 42名、N5 4名の計 97 名。

### 【 活動実績 】

- ・開講以降 22 ケ国の学習者 233 名が日本語と日本の文化を学び、教室を去っていきました。現在、学習登録者数は8ケ国で 136 名、ボランティア 32 名で支援しています。
- ・2015 年1月開講以降の活動実績(累計)  
教室の開催回数 620 回 / 受講者の参加者数 5,165 名 / ボランティアの参加者数 7,076 名  
太子高校生ボランティアの参加者数 299 名 / 太子西中学生ボランティアの参加者数 10 名
- ・地元の太子高校から国際交流交流と人権学習教育の一環で外国人とのコミュニケーションの体験を通して、多文化共生について学ぶ機会をと申し出を受け、3年前から毎年、日本語教室で高校生ボランティアとして参加し、一緒に学習者の支援をして貰っています。



### 【 今後の目標 】

- ・学習者の思い、工夫を凝らし楽しく笑みと思いやりを絶やさない魅力ある日本語教室の運営を目指す取組み。



### 【 活動していて良かったこと 】

- ・22 ケ国の外国人との出会いと日本語や日本の文化についての学習支援に携われたこと。
- ・メディア(姫路ケーブルテレビ、サンテレビ、毎日テレビ)による、情報発信で地域や就労先企業(職場)から太子日本語教室の存在をより一層の関心をもってもらえたこと。



### 【 新規学習希望者の発掘 】

- ・広報誌などによる募集の他、太子町在住の外国人が就労する企業(太子町・姫路市・たつの市)を訪問。また、登録企業 12 社と特養老人ホーム 1 施設の責任者を定期的に訪問し情報の共有を図っています。
- ・外国人が就労する新規企業を訪問し、新規学習希望者の発掘に努めています。

### 【 今後の課題 】

- ・ボランティアの補充と育成。
- ・中小企業支援機関の太子町商工会議所と連携し、新規企業及び新規学習者の発掘。
- ・学習者(幼・小・中・高校生)の支援について、太子町教育委員会と連携し、学習プログラム作成及び推進。



他団体に質問してみたいこと …… 新規学習者の発掘どのような取り組みをされていますか。  
学習者の定着化に向けて、どのような工夫をされていますか。



# 3

## 「まどに ひろがる にほんごの わ」 ～尼崎市で最も新しい日本語教室「にほんごのまど」の1年～ 尼崎日本語教室／にほんごのまど

活動の場所

尼崎市西御園町 93 尼崎中央南生涯学習プラザ(サンシビック尼崎)

特徴やポリシー

会話中心のグループレッスンで「生活の日本語のコミュニケーション」を身に付ける。  
日本語を通して多国籍の外国人の「居場所」としての日本語教室へ。

### － 実践報告 －

#### ・今回発表する活動について、その活動はどんなものですか

- ① マンツーマン＋テキスト中心、「一方的に教える」授業から、会話中心のグループレッスンへ。
- ② 親と子どものための「親子教室」。小学生、中学生対象
- ③ 教室へ通う時間のない学習者のためのオンラインレッスンは国内から海外へ展開。
- ④ ベトナム人の子どものための母語教室の運営サポート。
- ⑤ 各種イベントを通じ、学習者・支援者、地域住民との交流を深め、異文化を学び合う。

#### ・あなたの団体／教室では、どうしてその活動をするようになりましたか

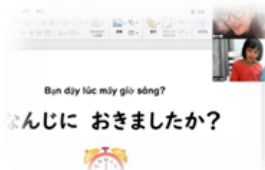
- ① 多国籍の生活者が集う尼崎や近辺地域。従来の「一方的に教える」方式ではなく、学習者が「考えて会話できる」教え方の必要性からグループレッスンを始めた。
- ② 教室へ通えない学習者対象からの要望に応え、30分の学習スタート、ベトナム現地からの要望もあり来日予定の親子にも実施。
- ③ 「ベトナム母語の必要性」の訴えに応え。ベトナム人による「母語教室」運営、団地の畑での野菜作りをしたいという希望も含めコープ神戸さんにご協力を得た。

#### ・その活動をしていてよかったことや難しいことは何ですか

- ① 「会話中心のグループレッスン」で支援者→学習者の会話だけでなく、他の学習者の発話を聞くことにも学びがある。協働で課題をこなす学習が大きなポイント。  
課題は、支援者不足。本来は「複数支援者によるグループレッスン」が目標。  
支援者のスキルアップも課題。定期的に「勉強会」を実施。また学習者の継続です。
- ② 「親子教室」での子どもの日本語学習については、特に学校の勉強に役立つ「教科学習のための日本語」の教え方が確立しておらず手探りの状態です。

#### ・団体／教室の特徴、アピールポイント

- ・参加希望者は何人でも受け入れる(勉強したい時が勉強のチャンスなので)
- ・JLPT などの試験対策は希望があれば個別にサポートする。文化庁地域日本語コーディネーターが教育、運営のサポート。日本語教師の有資格者がいる。



# 4

## 外国からやってきたみなさん 外国にルーツをもつみなさん いっしょに勉強しよう！ にほんごきょうしつ CoCoCara

### 活動の場所

西宮市立浜脇公民館  
西宮市立高須西小学校日本語教室(多文化教室)  
NPO 法人ぽっかぽかひろば(西宮市瓦木地区)

### 特徴やポリシー

地域に暮らす外国にルーツを持つ大人や子どもたちの日本語や教科学習を支援するだけでなく、お互いの言葉や文化を学び合い、交流する場を目指したい。

### － 実践報告 －

市内3か所で日本語学習、教科学習支援教室を開いています。

2018年4月、芦屋市で日本語指導ボランティア活動をしていた仲間が、「西宮市でも日本語支援教室始めよう。」と集まり、浜脇公民館の集会室を借りて開室しました。

その後、地域の社会福祉協議会や小学校の先生たちの声掛けをいただき、高須西小学校教室と瓦木ぽっかぽか教室を開きました。

昨年度の参加延べ人数は浜脇公民館教室、学習者251人、ボランティア215人、高須西小学校教室学習者、632人、ボランティア140人、瓦木—ぽっかぽか教室、学習者129人、ボランティア137人です。

活動をしていてよかったことは、学習者もボランティアも参加機会が増えるにつれ明るい表情もふえることです。

もっと多くの人々ににほんごきょうしつ CoCoCara を知って、参加してもらうにはどうしたらいいのか、皆で考えています。



←浜脇公民館教室



←瓦木—ぽっかぽか教室



高須西小学校教室→

他団体に質問してみたいこと … 学習者やボランティアに声が届いていますか？

5	<p>楽しく学び、笑顔が生まれる心の居場所 ～伊丹ユネスコ協会日本語教室～ ユネスコ日本語教室／伊丹ユネスコ日本語子ども広場「ぐんぐん」</p>
活動の場所	伊丹市 東りいたみホール 3階 大会議室ほか
特徴やポリシー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人と日本人が共に学び、共に考え、安心して和気あいあいと交流できる居場所。(ユネスコ日本語教室)</li> <li>・外国につながりがある子どもが、楽しく勉強したり、遊んだり、安心できる居場所。(伊丹ユネスコ日本語子ども広場「ぐんぐん」)</li> </ul>

－ 実践報告 －

## ★ユネスコ日本語教室

### ◇あゆみ◇

伊丹ユネスコ協会の日本語教室は 1986 年 9 月、中国残留孤児の方への生活日本語学習支援から始まりました。時代のニーズに合わせて変わりながら、現在は週 1 回、土曜日の 9 時 30 分から 11 時 30 分まで、様々な国の様々な背景を持つ外国人の方に生活日本語支援を行っています。

### ◇活動◇

前半 1 時間 30 分は、6 名の講師が交代で「いっぽ にほんご さんぽ」のテキストとそれぞれの講師が工夫を凝らした教材を使って、一斉に行う生活日本語支援です。後半 30 分は、学習者と支援者がマンツーマンで自由に話せる時間です。学習者が支援者に日本語の勉強でわからないことを聞いたり、自国の話をしたり、支援者がやさしい日本語で話しかけたりして、安心して異なる文化を持つ者同士の交流が深められる時間となっています。

### ◇アピールポイント◇

四季折々のイベントなどを通して親睦を深め、楽しく交流をしています。今年は、防災訓練（災害時の避難場所。避難者カードの記入方法、ダンボールベッドの作り方などの体験）また、お花見会（4 月初旬、伊丹市昆陽池公園に於いてお花見とお楽しみ会）、鳴く虫と郷町（9 月、旧岡田家住宅に展示の鳴く虫を見学）など日本の文化を知る体験もしました。

### ◇課題◇

- ・文法文型の一斉授業の為、新しく入った方や休んだ方が、授業についていけない。
- ・コミュニケーション活動を増やすにはどうしたらよいか。

## ★伊丹ユネスコ日本語子ども広場「ぐんぐん」

今年（2025 年）8 月から、市の委託事業として HIA（公益財団法人 兵庫県国際交流協会）のご協力のもと、外国につながりがある子どもを対象とした日本語支援教室を始めました。現在、3 名の小学生を支援しています。まだ始まったばかりですが、個別でレベルに合わせた日本語支援と学習支援。反対ことはカードやプレインボックスゲームなどのアクティビティを取り入れて交流を深め、安心出来る居場所づくりを目指しています。

### ◇課題◇

- ・教室の参加者を増やすにはどうしたらよいか。



# 6

## 社会参加のための地域日本語教育の実践 — 外国人住民と日本人のための「クッション材型居場所」の開催 — らぼ／NPO 法人つどう場こうべ

活動の場所 神戸市中央区

特徴やポリシー 合言葉は、「みんなどこかでマイノリティ」  
あらゆる属性を越えた共生の場を目指そう！

— 実践持ち寄り会 —



はじめまして、NPO 法人つどう場こうべです。

2024 年 3 月、NPO 法人つどう場こうべが誕生しました。

私たちは、次の 2 本柱で活動しています。

1. 日本語教育の質の向上 2. 共生社会の実現

### 【日本語クラスとらぼ】

つどう場こうべは、生涯学習としての日本語教育と共生社会の実現に取り組んでいます。それは、学習者の自律性を育てることと、学習者を社会につなげる役割を担うことです。

学習者の自律性を育てる日本語クラスでは、コーディネーターによるアドバイジングと独自の Can do シラバスによる授業を行っています。また、日本語クラスで学んだ人たちをどのように社会につなげればよいか考えた結果、属性を超えて集える場「らぼ」を設置することにしました。

らぼに多様な人が参加することで、日本語クラスの学習者たちは「本物の日本語」に触れることができます。これまで教室の中の「作られた日本語」や「限定された日本語」を教えられてきた学習者たちは、らぼで飛び交う「本物の日本語」を自分で取りに行くことにより、自分が興味のある言葉や表現を覚えて使うようになります。らぼでの取り組みは、教室での「学び止まり」からの脱却です。

また、日本人の社会参加がままならない人にもらぼに来てもらうことで、らぼが社会につながるためのクッション材のような役割を担えればいいな～と考えています。

日本語クラス：月～金、10:00～12:00



- ・レベル別に 3 クラス
- ・コミュニケーション能力育成
- ・外国人住民の交流の場

らぼ：月～金、12:30～17:00



- ・何をするかは集まった人が考える
- ・社会参加のための「クッション材型居場所」
- ・属性を超えた集う場

# 7

## 居場所づくりと市民との交流 外国人のための日本語講座 & プライベートレッスン 公益財団法人加古川市国際交流協会

活動の場所 市民交流ひろば 会議室

特徴やポリシー 学習者に寄り添い、一緒に楽しみながら日本語に慣れてもらう

### － 実践報告 －

#### \*外国人のための日本語講座

##### ①日本語教室



4月に開講し、日本語のレベル別に3クラス(定員各20名)に分かれ、年間を通して学習します。

講師は1クラスに4～5人配置され、チームで指導します。「みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ」をテキストとしますが、1回の授業(約2時間)を一人で担当するので、レアリアや手作りのカード、イラストなどを準備し、創意工夫を凝らした授業を楽しんでいます。

七夕祭り(7月)やお正月文化体験(1月)、スピーチ発表会(3月)などの施設内でのイベント以外に、お茶会、ハイキングなど施設外での交流も楽しんでいます♪



##### A クラス

ひらがな・カタカナ  
みんな日初級Ⅰ  
第1～14課  
動詞グループ分け

##### B クラス

動詞の活用  
(Ⅰ) 第14～25課  
(Ⅱ) 第26～29課  
予習

##### C クラス

(Ⅱ) 第26～29課  
復習  
第30～50課  
敬語

##### ②プライベートレッスン



マンツーマンでの日本語指導です。

学習者が希望する学習内容や日時・回数などに応じて、事務局が講師とマッチングします。

やさしい日本語での会話から、資格取得の勉強をする方まで、様々な要望に対応しています。勉強だけでなく、一緒に出掛けるなど、プライベートならではの交流を深めています。

#### \*日本語教育ボランティア養成講座

子育てや仕事に余裕が出てきたし、生涯学習を始めよう、社会貢献をしてみたい、など様々な理由で受講されています。



# 8

## ひまわりブリッジ～1年目の挑戦～ ひまわりブリッジ／一般社団法人さんサンにほんご

活動の場所 たつの市

特徴やポリシー

外国にルーツを持つ子どものための教科学習支援と日本語学習支援をしています。子どもたちが、笑顔で来てくれる教室を目指しています。

### － 実践報告 －

#### 【活動内容】

外国にルーツを持つ子どもへの、学習支援スペースの提供。

- ・小学生の宿題サポート、個別学習支援
- ・中学生個別学習支援
- ・スペイン語母語教室(スペイン語による社会科授業)
- ・日本語トレーニング



#### 【活動理由】

学校では困難な教科・日本語両面の支援を提供するため。また、一般的な塾では親子の日本語の壁で続かないため、保護者の事情を理解し、寄り添い支える専門的な居場所が必要を感じたためです。

#### 【よかったことや難しいこと】

よかったこと: 子どもたちが休まず楽しく継続して通ってくれたこと。「来る」ことに意義があるという目標が達成されました。

難しかったこと: 個別の都合に寄り添いすぎた結果、サービスの提供スケジュールや内容の変更(振り回し)が多く発生し、安定的な運営との両立が難しかったです。

#### 【活動の様子】

日々の活動の様子は、Instagramにて発信中です！是非フォローしてください。

「ひまわりブリッジ」は一般社団法人さんサンにほんごが運営する学習支援スペースの名前です。





# 実践持ち寄り会 当日の様子



発表者による会場準備



日頃の活動の様子や教室の考え方、  
うまくいったことや悩みを共有しながら

活発な発表時間となりました



大盛況



当日は70名以上が来場

参加者同士の交流も盛り上がりしました

日本語教材閲覧コーナー





# THANK YOU

## 各団体のみなさんと発表ポスター

＼ 個性豊かな活動発表をありがとうございました！ ／

